

消費者教育フェスタin千葉

1日目（轟町小学校・中学校会場）資料

日 程： 平成26年 1月30日(木) 12:30～16:30
31日(金) 10:00～15:50

会 場： (1日目) 千葉市立轟町小学校
千葉市立轟町中学校
(2日目) 千葉市民会館

1日目

- トークイベント 演芸家 立教大学大学院教授
江戸家 猫八氏 × 萩原 なつ子先生
- 小・中学校での消費者教育の授業公開
- 企業・団体等によるデモンストレーション授業
- 消費者教育の幅広い実践に向けて～学校における取組を例に～

2日目（地方消費者グループ・フォーラムin千葉連携プログラム）

- 基調報告
- パネルディスカッション
- 取組報告、分散交流会

主催：文部科学省
共催：千葉市教育委員会
協力：消費者庁、社会的責任に関する円卓会議
後援：千葉県、千葉県教育委員会、千葉市、国立大学法人千葉大学

消費者教育フェスタ in 千葉 1日目資料目次

実施プログラム	・・・	1
トークイベント～江戸家 猫八氏 × 萩原 なつ子教授～	・・・	2
会場案内図	・・・	3
消費者教育の授業公開	・・・	8
《中学校》（轟町中学校）		
・ 技術・家庭科学習指導案	（轟町中学校 1年D組）	
《小学校》（轟町小学校）		
・ 社会科学習指導案	（轟町小学校 4年1組）	
・ 生活単元学習指導案	（ // ひまわり学級）	
・ 家庭科学習指導案	（ // 5年3組）	
企業・団体等によるデモンストレーション授業一覧	・・・	13
消費者教育の幅広い実践に向けて～学校における取組を例に～	・・・	16
企業・団体等による消費者教育の教材・資料等の展示	・・・	17
2日目 消費者教育フェスタ in 千葉 御案内	・・・	18

※2日目の資料は、会場となる千葉市民会館にて配付いたします。

実施プログラム 【第1日目 1月30日（木）】

※ 受付は、「千葉市立轟町中学校 アリーナ前」となります。

	轟町中学校			轟町小学校		
	アリーナ	本館		体育館	本館	
12:00～	受付（アリーナ前）					
12:30～	開会挨拶					
12:45～	トークイベント					
中学校 5校時 13:30～ 小学校 5校時 13:35～		【中学校】 消費者教育の授業公開 ＜1年D組・技術・家庭科＞	【中学校】 企業・団体によるデモン ストレーション授業 ＜4学級＞ ＜2学年全体＞	【小学校】 企業・団体によるデモン ストレーション授業 ＜1学年全体＞	【小学校】 消費者教育の授業公開 ＜ひまわり学級・生活単元＞ ＜4年1組・社会科＞	【小学校】 企業・団体によるデモン ストレーション授業 ＜5学級＞ ※2学級は6校時まで
14:20～		移動	移動	移動	移動	移動
小・中学校 6校時 14:30～			【中学校】 企業・団体によるデモン ストレーション授業 ＜4学級＞ ＜1学年全体＞	【小学校】 企業・団体によるデモン ストレーション授業 ＜3学年全体＞	【小学校】 消費者教育の授業公開 ＜5年3組・家庭科＞	【小学校】 企業・団体によるデモン ストレーション授業 ＜5学級＞
15:15～	移動	移動	移動	移動	移動	移動
15:25～	消費者教育の幅広い実践 に向けて					
16:25～	閉会挨拶					
16:30						

◇ 各種企業・団体等による消費者教育の教材・資料等の展示 【轟町中学校 アリーナ】

トークイベント ～江戸家 猫八氏 × 萩原 なつ子教授～

千葉市立轟町中学校 アリーナ
1月30日（木） 12:45～13:20



江戸家 猫八氏 演芸家／動物ものまね

現在、「文化」「健康」「環境」などをテーマに全国で講演活動中。環境保全活動にも積極的に取り組み、2010年にはCOP10(生物多様性条約第10回締約国会議)のオープニングセレモニーに出演。国連生物多様性の10年委員会の地球いきもの応援団の一員として生物多様性の普及啓発にも取り組んでいる。

また、2006年より、立教大学21世紀社会デザイン研究科のゲスト講師を務める。

萩原 なつ子 立教大学大学院教授、認定特定非営利活動法人日本NPOセンター副代表理事、文部科学省「消費者教育推進委員会」委員、前文部科学省「中央教育審議会生涯学習分科会」委員



大学で教鞭をとる傍ら、市民参加型の様々なワークショップに関わっており、広範なネットワークを生かして、ユニークで斬新なイベントを仕掛けている。

【テーマ】

『100年以降続く伝統芸能の動物ものまね芸を通じて考える
「消費者市民社会」』

「消費者市民社会とは？」お馴染みの動物ものまね芸を織り交ぜてお話いただきます。

会場案内図

1日目会場

○千葉市立轟町中学校

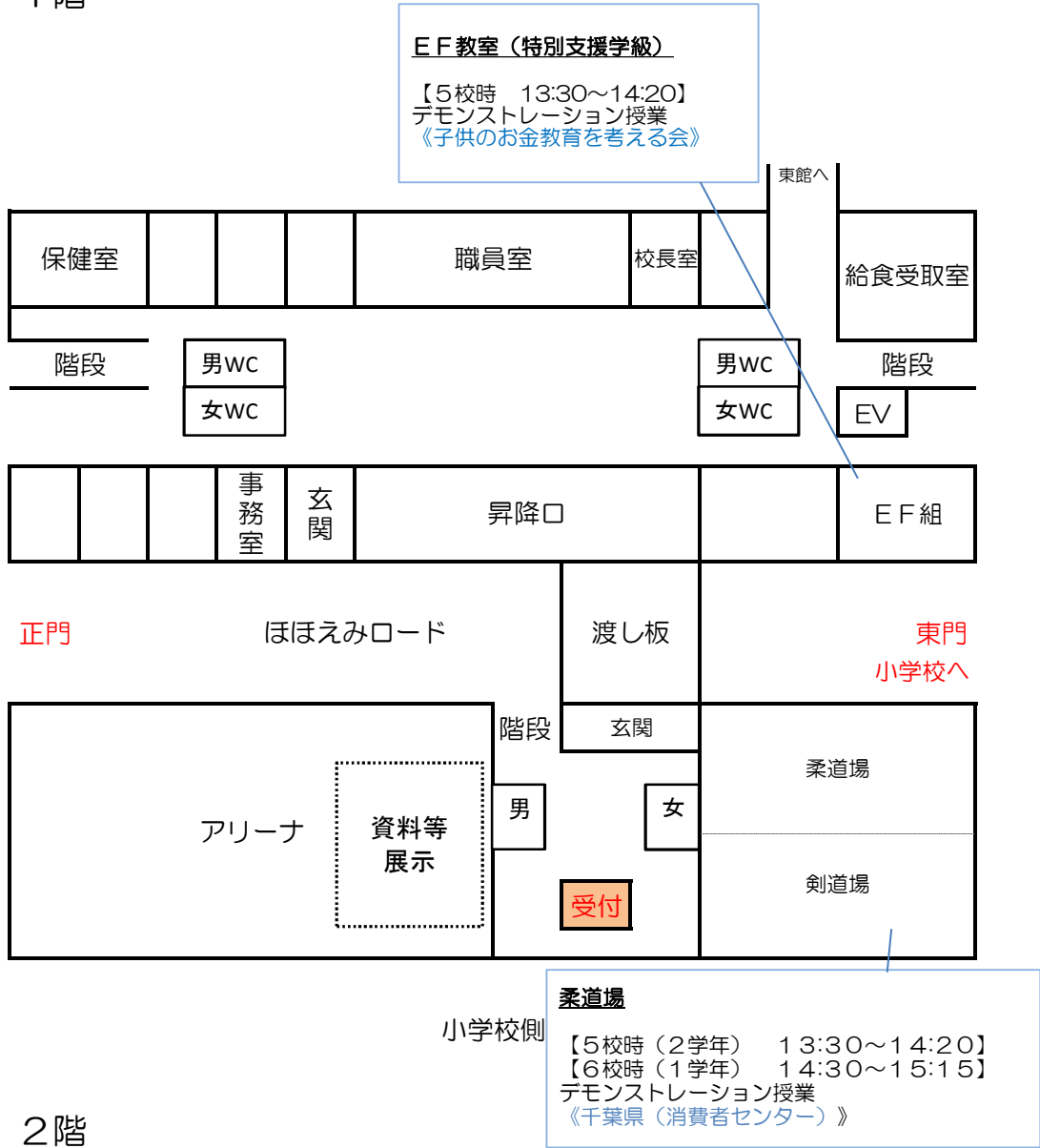
千葉市稲毛区轟町3-5-14

○千葉市立轟町小学校

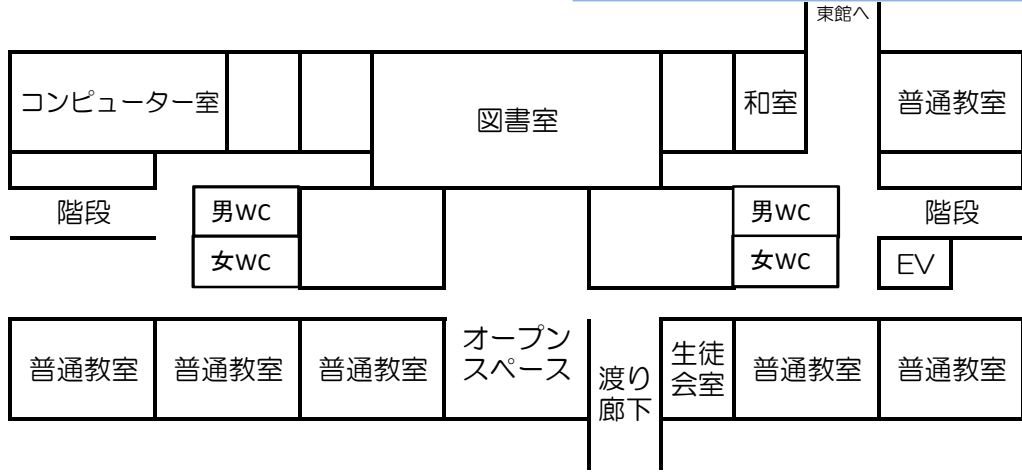
千葉市稲毛区轟町3-4-30

轟町中学校 案内図

1階



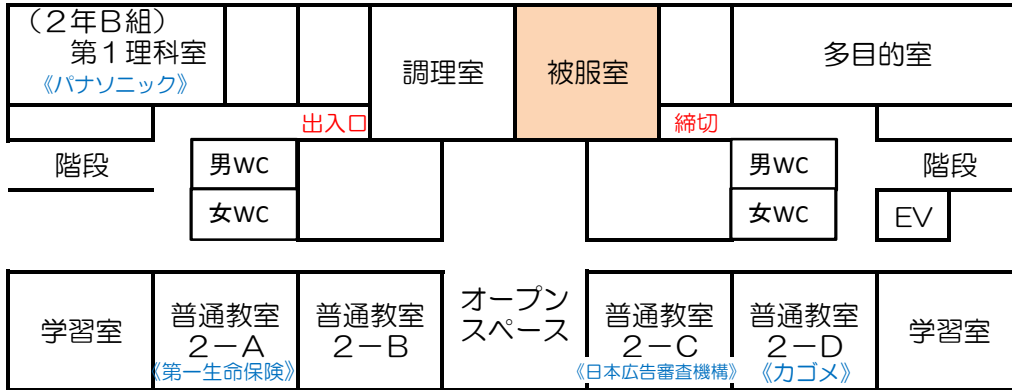
2階



3階

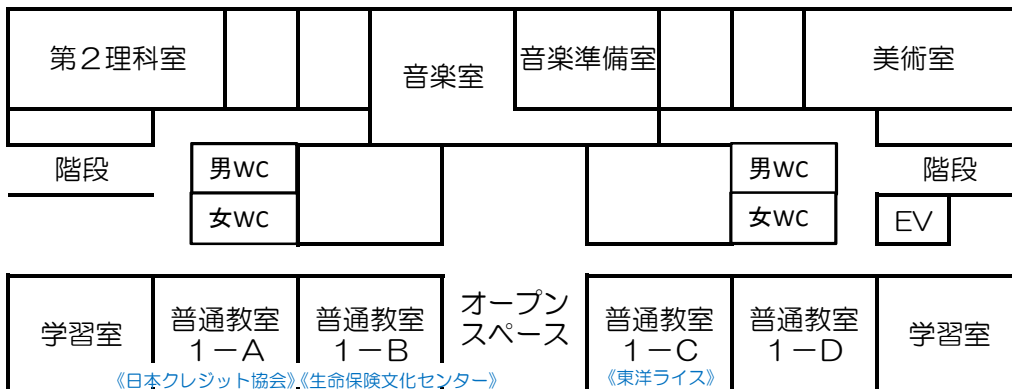
被服室（1年D組）

【5校時 13:30~14:20】
消費者教育の授業公開 《技術・家庭科》



【6校時 14:30~15:15】デモンストレーション授業

4階

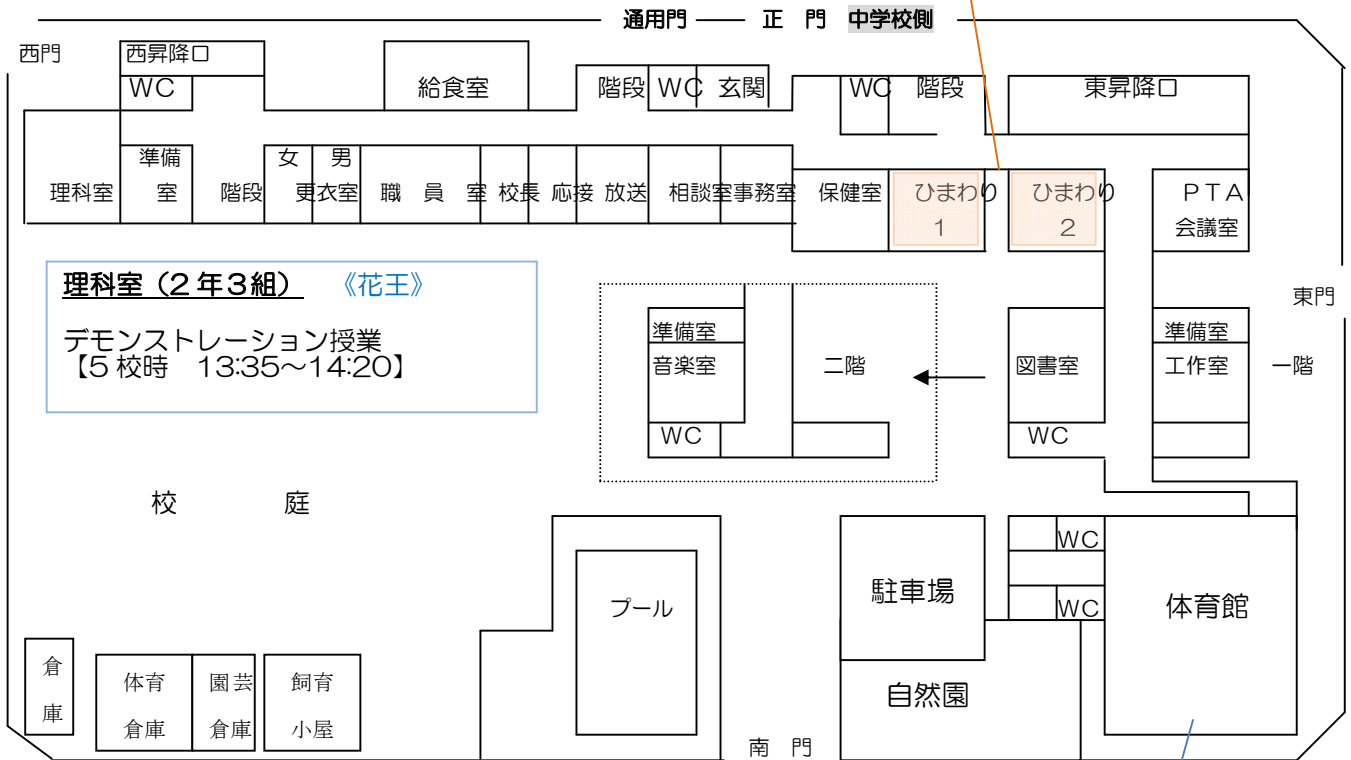


【5校時 13:30~14:20】デモンストレーション授業

轟町小学校 案内図

1階

ひまわり1組、2組
 【5校時 13:35~14:20】
 消費者教育の授業公開 《生活単元》



体育館
 デモンストレーション授業
 【5校時 (1学年) 13:35~14:20】 《千葉県》
 【6校時 (3学年) 14:30~15:15】 《ロッテ》

2階



【5~6校時 13:35~15:15】
 デモンストレーション授業
家庭科室 (5年1組) 《東京ガス》
6-1教室 《富士通》

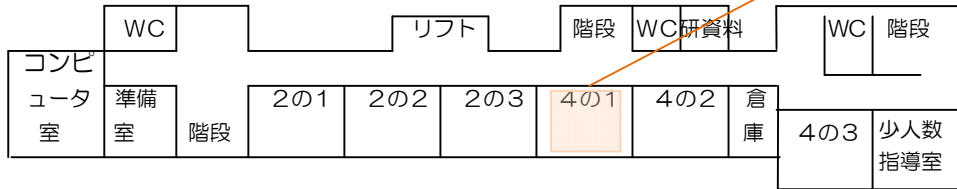
6-2教室 《(特活) 開発教育協会》
 デモンストレーション授業
 【5校時 13:35~14:20】

6-3教室 《SMBCコンシューマーファイナンス》
 デモンストレーション授業
 【6校時 14:30~15:15】

3階

4-1 教室

【5校時 13:35~14:20】
消費者教育の授業公開 《社会科》



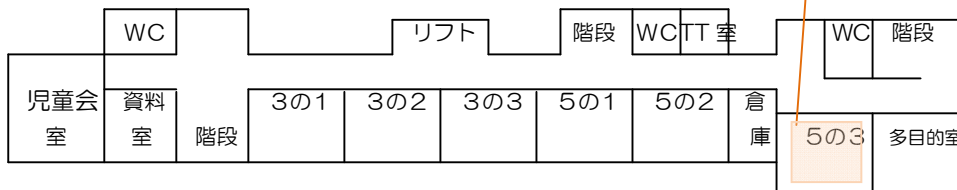
【5校時 13:35~14:20】
デモンストレーション授業
2-1 教室 《千葉市消費生活センター》

【6校時 14:30~15:15】
デモンストレーション授業
2-2 教室 《千葉市消費生活センター》
4-1 教室 《ACE》
4-3 教室 《シャープ》
少人数指導室(4年2組) 《資源環境の教育を考える会「エコが見える学校」》

4階

5-3 教室

【6校時 14:30~15:15】
消費者教育の授業公開 《家庭科》



消費者教育の授業公開

轟町中学校

- 技術・家庭科1-D（会場：被服室）
5校時 13:30~14:20

轟町小学校

- 社会科4-1（会場：4-1教室）
5校時 13:35~14:20
- 生活単元ひまわり学級
（会場：ひまわり1組、2組教室）
5校時 13:35~14:20
- 家庭科5-3（会場：5-3教室）
6校時 14:30~15:15

1 題材名 「商品の選択と購入」(3時間)

2 題材について

本題材は、「D身近な消費生活と環境」(1)のイで、中学生の身近な消費行動を振り返る学習を通して、販売方法の特徴を知り、生活に必要な物資・サービスを適切に選択、購入及び活用ができるようにすることをねらいとしている。小学校では、「物や金銭の使い方と買い物」の学習で、文房具や食品を扱ってきた。中学校ではそれを踏まえ、品質、機能、価格の他にアフターサービスも選択の視点とし、品質表示やマークなどの表示も活用

できるようにしていきたい。そこで、生徒の欲しいものを事前に調査し、その中から電子辞書を扱うことにした。生徒の買い物は、小遣いの範囲内で購入できるお菓子や文具が大半を占めており、価格以外の関心が低い。ここでは、電子辞書を取り上げ、情報を集め、アフターサービスも視野に入れた選択をさせていきたい。また、広告の宣伝文句に惑わされず、本当に必要な物や本当に良い商品を見極めるには、どんなことに気をつければよいか気づかせたい。

3 本時の目標

- ・商品の選択、購入に必要な情報について理解し、それを収集、整理し、適切な商品の選択、購入について考えることができる。

4 本時の授業(2/3時間)

◆評価

学習活動と内容	教師の指導と支援
1 お年玉で買いたい商品、ベスト5について知る。 2 広告の大きき表現や言葉は、何を意味しているのか考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 商品を購入するときに、どのような情報を収集するとよいのだろうか。 </div>	○関心を高めるため、事前の調査から生徒の買いたい商品を調べておく。 ○広告を活用し、どんなことに気をつけるか気づかせる。
3 電子辞書を選択する際の視点を考える。 4 3種類の電子辞書について、必要な情報を集め、整理する。 5 集めた情報を活用し、1つの電子辞書を選択し、その理由を発表しあう。 6 本時の学習で、わかったことをノートにまとめ、発表する。	◆商品購入の目的に合った選択の視点を理解している。(学習ノート・発表) ◆商品購入に必要な情報を収集、整理している。(学習ノート) ◆収集・整理した情報を活用し、必要なものの選択、購入及び活用について考え工夫している。(ノート・発表)
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 商品を購入するときは、多くの情報の中から適切な情報を収集・整理し、活用していくとよい。 </div>	○表示やマークも商品選択・購入に役立つ情報であることを知らせる。

1 題材名 ごみとすみよいくらし

が減る仕組みに転換し、ごみの減量とリサイクルの推進を図っている。

2 題材について

千葉市は、平成19年3月に「一般廃棄物処理基本計画」を策定し、焼却ごみ1/3削減を目指してごみの減量・再資源化に取り組んできた。順調に削減が進んできたものの、平成23年度からは削減のペースが大幅に落ち、削減目標の達成が危ぶまれている。そんな状況から、千葉市では平成26年2月より「家庭ごみ手数料徴収制度」を導入し、ごみを減量すればするほど負担

これまでに子ども達は、ごみ削減のために自分にできることを考え、取り組んできた。しかし、その取り組みはまだ十分なものとはいえない。2月から新しいごみの制度が始まるという今の時期だからこそ、千葉市の抱えるごみの問題を改めて見直し、自分達がさらに協力できることはないのか考え、実際の生活に生かしていけるようにしたい。

3 本時の目標

- 千葉市の焼却ごみ1/3削減を実現するために、一市民として協力するという気持ちをもつことができる。

4 本時の授業

◆評価

学習活動と内容	教師の指導と支援
<p>1 本時の学習問題を知る。</p> <p>私たちが千葉市のごみ減量に協力する方法を考え、紹介し合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ごみ減量の方法を考え、ノートに書く。 <p>2 グループごとに、ごみ減量に協力する方法を紹介する。聞き手は、ワークシートに考えを書き、意見を交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【記入内容例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自分の生活を改善し取り組みたい ② やりたいけど…難しい ③ あまり意味がないのではないか ④ さらにこんな努力はできないかなど </div> <p>3 学習のまとめをする。</p> <p>協力できる方法はたくさんある。一人一人が進んで協力することがごみ減量につながる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○千葉市が焼却ごみ1/3削減を始めた経緯について確認し、ごみ削減の必要感をもてるようにする。 ・自分の考えたごみ減量の方法とその意義(よさ)を絵や図等を使ってノートに書かせる。 ○全員が削減方法の意義や方法を正しく理解しやすくするために電子黒板に説明の資料や写真などを表示する。 ○その方法は、本当に自分たちが実現可能で、ごみ削減に意味のある取り組みなのか考えられるように助言する。 ・友達の考えた方法を自分の考えた方法と比較して、意見を述べさせるようにする。 <p>◆千葉市の焼却ごみ1/3削減を実現するために、一市民として協力するという気持ちをもっている。 (ワークシート、発表)</p>

授業者：川田 祐平

伊藤 圭

会 場：5年3組 教室

1 題材名 じょうずに使おう 物やお金
～買い物の仕方を考えよう～

画的な金銭の使い方を考え、購入できる能力や実践的な態度を育てることをねらいとしている。

2 題材について

本題材は、物や金銭の使い方と買い物の仕方の学習を通して、家族の生活を支えている物や金銭の大切さへの関心を高め、物の選び方や買い方に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、計

本時は、ハムを購入する場面で、3つのハムの中から自分なりの選び方でハムを選択する。ハムを選んだ理由を話し合う活動を通じて、必要な情報を集めて目的に合った物を選択し、購入することが重要であることに気付かせたい。

3 本時の目標

- ・ハムの品質や量、価格などの情報を活用し、目的に合ったハムの選び方や買い方について考えたり、自分なりに工夫したりすることができる。

4 本時の授業

◆評価

学習活動と内容				教師の指導と支援
1 本時の学習問題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">買い物の仕方考えよう</div>				○前時の課題の中から、食品の選び方を学ぶことを確認する。 ○買い物に行くときには、どんな目的で、何をどれくらい買うか確認することが必要であることに気付かせる。 ○3種類のハムA、B、Cについての確認し、1つ選ばせる。 ○ワークシートに、選んだ商品のシールを貼り、選んだ理由を記入させ、自分なりの物の選び方や買い方を確認させる。 ・ ○3つのハムそれぞれの選んだ理由を電子黒板やホワイトボードに掲示して考えを共有し、選び方や購入の仕方を確認し、商品にはそれぞれ長所と短所があることに気付かせる。 ◆ハムの品質や量、価格などの情報を活用し、目的に合ったハムの選び方や買い方について考えたり工夫したりしている。〈ワークシート〉
2 買い物の紙芝居を見ながら、買い物のポイントを考え、確認しなくてはならないことがあることに気付く。				
3 3つのハムのうち、どのハムを買うかを考える。				
ハム	A	B	C	
賞味期限	明日	2週間後	2週間後	
量 包装 価格	4枚ずつ3パックがテープで止まっている(50円引)	4枚ずつ3パックテープで止まっている	12枚が一つになった大きいパック	
4 ハムを選んだ理由を発表しあう。 ・すぐに食べるならAだ。安く購入できる。 ・4枚ずつだとごみが多く出るのでCだ。				
5 本時の振り返りをする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 買い物をするときは、事前に計画を立てることが大切である。使う目的を考えて物を買うことが大切である。 </div>				

授業者：川又 俊亮

川上 由希

会場：ひまわり1組

ひまわり2組

1 題材名 買い物をしよう

2 題材について

本単元では、買い物を通して、商品を購入するための知識や考え方を身に付けることを目標としている。本時は、自分の家族への「おもてなし料理」を作るための材料選びをする。たくさんの商品カードの中から選ぶ活動を通して、「目的」「値段」「量」を比べて買わなければいけないということや、商品と比較・決定・購入することが大切であることに気付かせる。

これまでに児童は、「ハロウィンパーティー」を開き、クッキー作りに取り組んだ。必要な材料を店で購入した際、商品の値段の比較や必要量の確認が十分でなかったことを反省している。そこで、本単元では必要な量の材料を、買うための学習をする。児童はこの後、実際に店へ行き必要な材料を買い、調理する。この学習を通して、必要な材料の量を把握し、商品を比べながら購入できるようにさせたい。この繰り返しにより、目的に応じた物の「選び方」「買い方」を考え適切に購入できよう消費者になり、将来の生活での自立につながる。

3 本時の目標

○「目的」「量」「値段」を意識して、自分に必要な商品を選ぶことができる。

4 本時の授業

(在籍児童7名、個別の目標と支援は、紙面の都合で省略)

◆評価

学 習 活 動 と 内 容	教 師 の 指 導 と 支 援
<p>1 本時の学習問題を知る。</p> <p>りょうりを作る時に、ひつようなぎいりょうをかきましょう。</p> <p>2 例題を読み、どれを買うか考える。</p> <p>例題：卵が3つ必要。どれを買うか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4個だよ。むだにならない。 ・12個。朝ごはんでも食べるから。 <p>3 自分の「買い物リスト」を見て、商品棚のところへ行き、必要なものを購入し（選び）、商品カードをワークシートに貼る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小麦粉は少しだから、小さい袋にしよう。 ・同じ数だから値段の安いほうにしよう。 <p>4 選んだ商品について友だちのアドバイスをもらい、再度検討した商品カードをワークシートに貼る。</p> <p>5 学習と自己評価をする。</p> <p>商品を買う時は、「もくてき」「ねだん」「りょう」を比べて選ぶことが大切である。</p>	<p>○「ハロウィンパーティー」の経験を振り返り、家族のために料理を作ることを伝える。</p> <p>○自分のお小遣いを使わせ、お金を大切に使うとする意識をもたせる。</p> <p>○「4個入りの卵」「12個入りの卵」「値段の違う卵」の実物を提示し、「ねだん」「りょう」「もくてき」の視点がもてるように促す。</p> <p>○「値段」「量」の違う商品を用意し、比較して選べるようにする。</p> <p>○選んだ商品の写真をノートに貼り、選んだ理由を話させたり、ノートに記録させたりする。</p> <p>○ペアで話し合いをし、自分で選んだものの値段や量が目的に合っているか、振り返り、選び直しが必要なら、もう一度商品を選ばせる。</p> <p>◆「目的」「値段」「量」に合った買い物ができた。＜学習カード＞</p>

デモンストレーション授業一覧

企業・団体名 講座名称	概 要	実施クラス	授業時間	教室
中学校 5校時目(50分) 13:30~14:20				
【千葉県(消費者センター)】 出前！消費者自立支援講座 「中学生も消費者！契約トラブル！インターネットトラブル！」	千葉県消費者センターには、年間9,000件を超える相談が寄せられています。最近、小・中・高等学校の児童生徒が当事者となる消費者問題に関する相談も増えています。 そこで、将来、社会の担い手となる児童生徒の消費者意識を高め、自立した賢い消費者を育成することを目的として出前講座を行っています。	中学校 2学年	5校時(50分) 13:30~14:20	武道場 柔道場
【日本クレジット協会】 身近な相談事例からみるクレジットの留意点	わたしたちの生活にとっても身近になったクレジット。便利な反面、大人が気付かない間に子供がクレジットを使ってしまって、結果として多額な支払いをしなければならぬトラブルにつながるケースも発生しています。 そこで、最近の中学生が関与した相談事例を紹介しながら、簡単なクレジットのしくみや注意点についてお話しします。	中学校 1-A	5校時(50分) 13:30~14:20	1-A 教室
【生命保険文化センター】 生活設計とリスクへの備え	死亡・医療・老後・介護など、誰にでも起こりうる経済的なリスクへの対応について学びます。生活保障手段としての公的保障、私的保障(自助努力)などの概要について説明したうえで、私的保障における生命保険の仕組みや役割、預貯金と保険の違い、契約としての生命保険について学びます。	中学校 1-B	5校時(50分) 13:30~14:20	1-B 教室
【東洋ライス】 無洗米と環境についての話	無洗米とはどんなお米か、とぎ汁を流すとどれ位、環境負荷があるのか、を学び、地球温暖化防止のために日常生活の中で、できることを考えるきっかけにしよう。稲から無洗米になっていく過程をぬいぐるみ等を使ってわかりやすく説明する。実物を見たり、触ったりして、精白米と無洗米の違いを体感する。とぎ汁の中には何が入っている、流すとどうなるか、をビデオやイラストで説明する。無洗米の環境効果を説明する。	中学校 1-C	5校時(50分) 13:30~14:20	1-C 教室
【子供のお金教育を考える会】 カレー作りゲームに挑戦しよう！	日常生活の中では意識することが難しい、目的にあった商品の選び方や計画的な買い物の仕方について、「カレー作りゲーム」を通して理解できるようにします。自立的な生活をするための基礎能力としての「意思決定」の大切さに気づき、自信を持って選択することができるように一人一人が「考える」ワークショップです。	中学校 特別支援学 級	5校時(50分) 13:30~14:20	EF組 教室
中学校 6校時目(45分) 14:30~15:15				
【千葉県(消費者センター)】 出前！消費者自立支援講座 「中学生も消費者！契約トラブル！インターネットトラブル！」	千葉県消費者センターには、年間9,000件を超える相談が寄せられています。最近、小・中・高等学校の児童生徒が当事者となる消費者問題に関する相談も増えています。 そこで、将来、社会の担い手となる児童生徒の消費者意識を高め、自立した賢い消費者を育成することを目的として出前講座を行っています。	中学校 1学年	6校時(45分) 14:30~15:15	武道場 柔道場
【第一生命保険】 「ライフサイクルゲームⅡ」で未来を体験！	第一生命保険製作のすごろく形式の「ライフサイクルゲームⅡ～生涯設計のススメ～」を4名程度のグループで実施し、年代ごとのライフイベント、発生しうるリスク、それらに対する備え、また消費者として知っておくべき消費生活に関する知識などを楽しみながら学んでいただきます。 また、若者に多い消費者被害事例を取り上げ、被害にあわないためにはどうしたらよいか、万一、被害にあった場合にはどうすればよいかなどを解説します。	中学校 2-A	6校時(45分) 14:30~15:15	2-A 教室

企業・団体名 講座名称	概要	実施クラス	授業時間	教室
【パナソニック】 「あかりのエコ教室」	お家で使われている3種類の電球(白熱球、蛍光灯、LED)を使って2つの実験を通してエコって?省エネって?どんなことを理解すると共にそれぞれのランプの特徴を知る。	中学校 2-B	6校時(45分) 14:30~15:15	第1 理科室
【日本広告審査機構】 広告を見る確かな目を育てる	日ごろ生活をしていて目にしない日は無い広告。広告は消費者にとってモノやサービスを購入する判断材料として、重要なものです。 しかし、なかには行き過ぎたり、根拠が無かったりする表示をして、なんとか購買行動に結びつけようとする企業があります。特に、消費者として経験の少ない青少年を狙う悪質な広告も散見されます。こういった広告にだまされないように、正しい広告の見方を講義いたします。	中学校 2-C	6校時(45分) 14:30~15:15	2-C 教室
【カゴメ(ACAP)】 あぁーそうなんだ、 あぁー勘違い!!	弊社のお客様相談センターでは、年間5万件弱のお客様の声をお受けしています。どのような声寄せられているのか、その実態をお伝えさせていただきたいと思えます。昨今では原発事故に伴う放射能をご心配しての声や中国産など海外の原材料への不安の声も届いています。TVや新聞に当社関連の情報が流れると、件数も増える状況です。 また、お客様からの商品に関するお申出について、どのようなものがあるのか、知っていただければと思っています。賞味期限や保管方法など、その多くは、関連の情報をちよっとだけ知っているだけで、より快適に、より賢く日々の生活を過ごせるためのヒントとなるものです。	中学校 2-D	6校時(45分) 14:30~15:15	2-D 教室
小学校 5校時目(45分) 13:35~14:20				
【千葉県】 みんなで消費者力アップ! ちば”しっかりさん”プロジェクト	千葉県では、県民の皆さんが消費者意識を高め、自立した賢い消費者になっていただくことを目的として、今年度、「みんなで消費者力アップ!ちば”しっかりさん”プロジェクト」を立ち上げました。 これは、劇団や落語家、弁護士などで構成した「しっかりさんキャラバン隊」を結成し、幼児から高齢者まで様々な世代を対象に、コント劇やクイズなどを通し啓発的な活動を行うものです。キャラバン隊は、平成26年1月末まで、千葉県内の学校や各種団体のイベントに出かけて行きます。	小学校 1学年	5校時(45分) 13:35~14:20	体育館
【千葉県消費生活センター】 お菓子をおいしく、 安全に食べよう!!	おいしく安全に食べるためのマーク・お知らせ・賞味期限・保存方法などの表示について、児童に身近なお菓子をを用いて学びます。	小学校 2-1	5校時(45分) 13:35~14:20	2-1 教室
【花王】 「お家のおしごと」講座	「お家のおしごと」は、家事をテーマとした生活力育成プログラムです。 小学校1~2年生を対象に、生活科や道徳のねらいを組み込んだ出張授業で展開。低学年ということ踏まえ、「学びにつながる体験活動」を重視しています。お家のおしごとを通じて、「道具を大切にすること」を学び、「家族における自分の役割」を考えることができる講座です。低学年での体験活動を中心に実施するため、多くの社員で児童一人一人に丁寧な個別指導をすることにこだわっています。(第3回キャリア教育アワード 普及型キャリア教育部門 優秀賞を受賞)	小学校 2-3	5校時(45分) 13:35~14:20	理科室
【(特活)開発教育協会】 「地球の食卓~食卓から出るごみ」	世界各地の家族が1週間に食べる食材がうつった写真から、そこに住む人の暮らしを想像し、食文化の多様性についてまなぶ。また、食べ物から出るゴミについてみていき、私たちの消費スタイルについてふりかえる。	小学校 6-2	5校時(45分) 13:35~14:20	6-2 教室
小学校 6校時目(45分) 14:30~15:15				
【千葉県消費生活センター】 お菓子をおいしく、 安全に食べよう!!	おいしく安全に食べるためのマーク・お知らせ・賞味期限・保存方法などの表示について、児童に身近なお菓子をを用いて学びます。	小学校 2-2	6校時(45分) 14:30~15:15	2-2 教室

企業・団体名 講座名称	概要	実施クラス	授業時間	教室
【ロツテ】 野生のコアラを守る ～ロツテ「オーストラリア・コアラ 基金」への支援～	お菓子を通じての環境を中心とした講座 激減する野生コアラの保護のために、「オーストラリア・コアラ基金」への支援と森の再生、ユーカリの植樹運動。 環境に配慮した菓子商品パッケージの取り組み。 皆の大好きなチョコレートはどうやって出来る？	小学校 3学年	6校時(45分) 14:30～15:15	体育館
【ACE】 「おいしいチョコレートの真実」 ～世界の子どもとわたしたちの つながり～	チョコレートを通じてカカオ産業の児童労働の現状とわたしたちの生活とのつながりを知り、問題の背景にあるグローバルイゼーションや世界貿易の問題について考え、児童労働をなくすためのアクションを促すことを目的にしたACEオリジナルワークショップです。	小学校 4-1	6校時(45分) 14:30～15:15	4-1 教室
【資源環境の教育を考える会 「エコが見える学校」】 ものの一生のすごろく	生活に密着した製品の「作る・使う・捨てる」の一生と掛かる環境負荷を、すごろくを通じシミュレーションしながら確認する環境教育授業。 どうやって食器が出来るか学んだあと、環境負荷を簡略化したポイントがたまってしまいうすごろくを用い、環境負荷を低減する方法を考えながら、授業を進めます。日常生活とモノづくり・持続可能をつなぐ内容を盛り込みながら、どの様な形で環境負荷がたまるか体感します。	小学校 4-2	6校時(45分) 14:30～15:15	少人数 指導室
【シャープ】 小学校環境教育 「地球温暖化と新エネルギー(太陽光発電)」	地球温暖化の問題と新エネルギー(太陽光発電)の学習を行う総合的な環境授業で、NPO法人気象キャスターネットワーク※1と協働で実施します。まず、同会の気象キャスターが気象の専門家ならではのデータを使い、地球温暖化の問題をわかりやすく解説します。続いてシャープ社員が講師となり、地球温暖化問題を解決する方法の一つとして太陽光発電について実験や身近な設置事例を交え説明します。 ※1:2004年2月13日設立。代表は藤森涼子氏。テレビやラジオなどの気象報道番組で活躍する気象キャスターが共同で気象・環境・防災教育を行い、地球環境問題の解決に努める非営利団体。	小学校 4-3	6校時(45分) 14:30～15:15	4-3 教室
【SMBCコンシューマー ファイナンス】 「体験学習「カードゲーム」/ お金の役割」	カードの交換ゲームで物々交換の時代を体験し、お金の歴史と役割を学ぶことで、お金を大切にすることを学びます。	小学校 6-3	6校時(45分) 14:30～15:15	6-3 教室
小学校 5校時～6校時 13:35～15:15				
【東京ガス株式会社】 育むエコ食	生きていくために欠かせない「エネルギー」と「食」。限りあるエネルギーを大切にするために、今日からできることは何か。子供たちにとって最も身近なガスの炎を上手に使って環境にやさしい食事作りを学びます。 事前講義・・・料理に使うエネルギー、環境に配慮した調理の工夫、食を通じた五感レッスンを学びます。 調理実習・・・五感を意識するポイントやエコ・クッキングのポイントを実習しながら学びます。	小学校 5-1 ※5-2, 3は 1/15実施済	5, 6校時 13:35～15:15	家庭科 室
【富士通】 パソコン分解を通して学ぶ私たちの3R	【導入】地球環境問題として資源の枯渇を学び、防ぐための活動である3Rを学びます。 【展開】分解したパソコンの各部品が何にリサイクルされるか、グループ毎に考え、その結果を発表します。リサイクルセンターのビデオを見て、実際にパソコンが資源化される工程を学びます。 【まとめ】自分たちが普段の生活の中でできる4Rを考えます。	小学校 6-1	5, 6校時 13:35～15:15	6-1 教室

消費者教育の幅広い実践に向けて～学校における取組を例に～

千葉市の消費者教育の取り組み

千葉市教育委員会学校教育部指導課指導主事 田村真理

文部科学省による講評

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 筒井恭子

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 樋口雅夫

企業・団体等による消費者教育の教材・資料等の展示

企業団体名	教材・資料名	企業団体名	教材・資料名
文部科学省	マナビといっしょにおつかいすぐらく 大学等及び社会教育における消費者教育の指針	日本労働組合総連合会 日本弁護士連合会	働く人たちのひみつ Q&A 消費者教育推進法と消費者市民社会
経済産業省	カーボンフットプリントを活用したカーボン・オフセット制度説明資料 どんぐりポイント制度説明資料 Eco Action Project Report (全国高校生エコアクション・プロジェクト)	日本ファイナンシャル・プランナーズ協会	『学生生活マネー&キャリアお役たちハンドブック!』 『若手社会人のマネー&ライフプランお役たちハンドブック!』 『60代から始めるマネー&ライフプラン』
消費者庁	「みんなで危険を安全に」 「あなたのお子さんは安全?」	千葉県消費生活相談員の会	オトナ社会へのパスポート 知っておきたいこれだけは 指導者向け手引き書 ワークシート集
独立行政法人 国民生活センター	子どもサポート情報 第50号 「便利なネット通販…でも、こんなトラブルが!」 子どもサポート情報 第52号 「スマホでアダルトサイト利用料金を請求された!」 2013年版くらしの豆知識 or 2014年版くらしの豆知識	開発教育協会	開発教育教材出版物案内 バーム油のはなし 地球の食卓 教材体験 FESTA2014 「地球の食卓」ちらし 団体紹介 フードマイレージ 開発教育実践ハンドブック 新・貿易ゲーム
公益財団法人 消費者教育支援センター	悪質商法対策ゲーム ロールプレイングシナリオ集君ならどうするこんとき! 海外の消費者教育2011韓国・スペイン・PERL 高校生の消費生活と生活設計に関する調査報告書 先生のための消費者市民教育ガイド 消費者教育研究 教材案内	特定非営利活動法人ACE	講演&映画「バレンタイン一揆」案内 講師派遣・出前授業案内 貸出教材カタログ
公益社団法人 日本消費生活 アドバイザー・ コンサルタント協会	見えないお金の物語～FinancialFantasy～ スマートセーフティ～みんなが作る消費者市民社会～ ・住まいをカビトラブルから防ごう・知って安心! 食品表示とマーク	認定NPO法人 「持続可能な開発のための 教育の10年」 推進会議(ESD-J)	未来をつくるBOOK 未来を作るBOOK贈呈プログラム紹介チラシ ライフサイクルゲームⅡ～生涯設計のススメ～ ライフサイクルゲームⅡの紹介チラシ 「ライフサイクルゲームⅡ～生涯設計のススメ～」 出張授業・研修のご案内
公益社団法人 消費者関連専門家会議	ACAP広報紙「もしも相談室」 ACAP研究所ジャーナル	カルビー株式会社	スナックスクール じゃがいも栽培
公益財団法人 生命保険文化センター	高等学校家庭科教材キット 新しい「家庭経済」授業プラン 生命保険って何だろう? 生命保険読本 生活とリスク管理 生き生き TOMORROW ほけんのキホン For-Beginners ねんきんガイド	キッコーマン株式会社 (株)ワコール ツボミスクール	ツボミスクールのご案内 Dear Girls
公益社団法人 全国消費生活相談員協会	さあ! やってみましょう 消費者啓発ロールプレイング&コント 魚釣りゲーム 野菜が嫌いなケンタの給食	野村ホールディングス株式会社 KDDI株式会社	街のけいざい教室 街のTシャツ屋さん 金融・経済の正しい知識を シニア向けケータイ教室
公益社団法人 日本広告審査機構	講義時の配布資料 教育機関向け講師派遣案内	シャープ株式会社	シャープ教育支援活動のご紹介
一般社団法人 日本自動車工業会	安全 すてきな カーライフのすごし方 地球みらいプロジェクト あなたと銀行のかかわり これからの暮らしに役立つローン&クレジットのABC	株式会社 損害保険ジャパン	人形劇 稲むらの火プロジェクト 震災対応・防災への取り組み CSR関連資料
一般社団法人 全国銀行協会	先生のためのクレジット教育実践の手引き くれじっと入門 クレジットワークブック《クレジットカード編》生徒用	三菱自動車工業株式会社	こうつうあんぜんえほんおほしさをみにいこう! トヨタ交通安全センターモビリティ交通安全ノート クルマ教室 これぞ君もクルマ博士 みんなで学ぼうクルマづくりこんにちは三菱自動車です。 三菱自動車小学生向け取り組み内容紹介チラシ
一般社団法人 日本損害保険協会	授業実践プログラム フレッシュアズガイド 防災教育カリキュラム	SMBコンシューマー ファイナンス株式会社 千葉	マネーのミカタ (家計見直し編、ローンとクレジット編、お金のトラブル編) 体験学習「カードゲーム/お金の役割」の御案内 「金銭啓発セミナー」のご案内
全国大学生生活協同 組合連合会	ダメされないチカラ要請Hand Book 大学生がダメされる50の危険 消費者被害防止パンフレット 大学生がひっきりやすいインターネットのトラブル 新入生に対する消費者教育	金融教育プログラム はじめての金融教育 金融教育ガイドブック これであなたもひとり立ち これであなたもひとり立ち 指導書(指導者向け) きみはリッチ? 見てわかる! 金融教育 金融情報カタログ くらし塾きんゆう塾	

2日目 消費者教育フェスタ in 千葉 御案内

会 場

千葉市民会館 大ホール （JR 千葉駅徒歩7分）

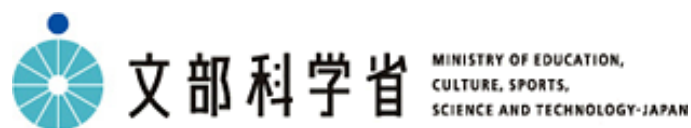
千葉県千葉市中央区要町 1-1

TEL 043-224-2431



プログラム

挨拶 10:00～10:05	開会挨拶（千葉県消費者団体連絡協議会 会長 和田 三千代） 消費者庁挨拶（消費者庁審議官 河津 司）
基調報告 10:10～10:25	『消費者庁の取組と今後の課題、地域との連携・協働について』 【報告】 消費者庁消費生活情報課 課長 片山 朗
報告 10:25～10:30	『文部科学省における消費者教育について』 【報告】 文部科学省生涯学習政策局男女共同参画学習課 課長補佐 松崎 和之
パネル ディスカッション 10:30～12:00	『連携・協働による消費者教育の推進』 コーディネーター 西村 隆男氏（横浜国立大学教育人間科学部教授） パネリスト 萩原 なつ子氏（立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科教授） 柿野 成美氏（公益社団法人消費者教育支援センター総括主任研究員） 庄司 佳子氏（千葉市立轟町小学校校長） 池田 美明氏（千葉県環境生活部県民生活課副課長） 拝師 徳彦氏（消費者行政充実ネットちば事務局長）
<昼食休憩>12:00～13:00 消費者啓発出前劇の公演（12:20～12:40） NPO 法人いちかわ市民文化ネットワーク	
消費者団体の 取組報告 13:00～13:30	①消費生活ネットワーク新潟 『「消費生活ネットワーク新潟」の取組』 【報告者】 山崎 一夫氏（新潟県司法書士会 副会長） ②東京都生活協同組合連合会 『東京都と連携した消費者市民社会の構築に向けた協働事業の取組』 【報告者】 那須 淑夫氏（組織課長）、池田 智子氏（常任組織委員） ③消費者行政充実ネットちば 『リコール制度に関する消費者アンケートの取組』 【報告者】 中井 弘文氏
分散会交流 13:45～15:05	『みんなで学び、つながりを広げるために』 ◆交流テーマ◆ 1. 消費者教育を担う地域での人材育成について考えよう 2. 消費者教育と学校との関わりについて話してみよう 3. これまでの取組の振り返りと今後の取組について話してみよう 4. 消費者問題と地域での連携について考えよう
まとめ 15:20～15:45	分散会交流のまとめ（3分×7～8団体） 講評：消費者庁長官 阿南 久（アブナイカモテーマソング披露）
挨拶 ～15:50	閉会挨拶（千葉県生活協同組合連合会 専務理事 丸山 芳高）



[問い合わせ先]

文部科学省生涯学習政策局男女共同参画学習課消費者教育推進係

電話 03-5253-4111 (内線3462)

FAX 03-6734-3719

メール consumer@mext.go.jp

H P http://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/syouthisha/index.htm